



▲富士山の朝焼け

冬は空気が澄んでいるので、富士山の朝焼けがきれいに見えます。「赤富士」とも「紅富士」とも呼ばれていますね。1月15日の朝、早起きして市役所前にある東山公園のちょっと南の方から撮りました。空からピンクのベールが降りてくるので、感動ものでした。

【段木 武】



▲いま広報力を確かなものへ

1月17日、NPO法人湘南市民メディアネットワーク主催の「NPO団体CM映像制作講座」が市民活動センターあやせで開催され、5団体が参加しました。講座では参加者の写真を編集し、タイトルやナレーションなどを入れて3分以内の映像にまとめました。完成した作品は、2月9日に県立地球市民かながわプラザ（あーすぷらざ）で開催した、「かながわNPO映像祭」に出品されました。

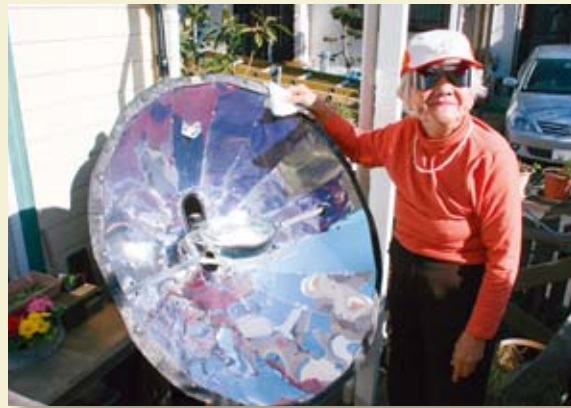
【福島 順一】



▲子どもの「無限の創造力」に感銘

1月26日、中央公民館で、市民団体「Hana-note～花の音」による「親子の花育&コーチング」が開催され、2組の親子が参加しました。親子そろって絵本「せつぶんだ まめまきだ」の読み聞かせに耳を傾けた後、子どもたちは、用意されたカーネーションやカスミソウ、ガーベラなどの花の特長や扱い方の説明を受け、思い思いに花を生けました。出来上がった作品を見て、子どもたちの「無限の創造力」に感銘しました。

【福島 順一】



▲太陽エネルギーで簡単調理

1月16日、日本ソーラーッキング協会会長の鳥居ヤス子さん（上土棚北）のお宅に伺いました。ソーラークッカーは、お湯を沸かすことから炊飯、炒め物、ケーキ作りまで何でもできます。鳥居さんは、年に200回はソーラークッカーで調理するそうで、「楽しくて面白い」と話してくれるソーラーママさんです。自宅はソーラーグッズであふれ、光熱費も二酸化炭素の排出も抑えたエコ生活です。

【高橋 元】



▲ロケを呼ぶ

1月22日、市役所で「あやせ事業者パワーアッププロジェクト」の会議が行われました。同プロジェクトは、映画、ドラマ、CMなどのロケ地（撮影場所）を綾瀬に誘致することで地域の活性化を図ろうと、事業者などが中心となって立ち上げました。昨年4月から、撮影場所の受け入れに関するセミナーやグループワークを重ねて、いよいよ4月から、綾瀬ロケーションサービスの取り組みが始まります。これからの活動に期待してください。

【高橋 元】



▲大上自治会新春の集い

1月26日、大上自治会館で新春の集いが開催されました。「住みよいまちづくり」という目標に向けて、親睦を深めるという目的の集いには、来賓をはじめ多くの方々が参加しました。和気あいあいと、大いに盛り上がったひとときでした。

【吉江 旭】



署名記事は広報まちかど特派員から



▲スポーツ交流の集い

1月31日、スポーツセンターで市老人クラブ連合会主催の健康祭りが開催されました。およそ250人の参加者がカローリング、スカットボール、体力テストなどを行い、スポーツを楽しみながら和やかに親睦を深めました。

【大滝 隆司】



▲大雪と大汗の結晶「雪だるま」

2月8日は、城山公園近くでも15cm近い大雪。玄関先の力作を見つけました。テレビの人気キャラクター「ワンワン」です。大人も子どもも、ずんずん積もる雪に負けてはいませんでした。

【秋元 謙治】



▲梅にメジロ

メジロは梅の花が大好きで、蜜を吸いにきます。まさに梅にメジロ、日本人好みの季節ですね。1月31日、綾西地区にて。

【段木 武】